

2-1. 各出張所等 別

< 事業課 管内 >

目 次（事業課管内）

【Ⅰ はじめに】	6
【Ⅱ 道路施設編】	
1. 道路の維持管理実施計画	8
(1) 道路管理一覧	8
(2) 「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度実施計画」	9
(3) 路面整正（砂利道）・パトロール（夏期）地区区分図他	11
【Ⅲ 河川施設編】	
1. 河川の維持管理実施計画	14
(1) 道管理河川一覧	14
(2) 「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度実施計画」	15
(3) 治水系パトロール実施区間他	19
【Ⅳ 砂防・地すべり・急傾斜施設編】	
1. 砂防・地すべり・急傾斜の維持管理実施計画	21
(1) 砂防関係施設一覧	21
(2) 「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度実施計画」	23
(3) 砂防・地すべり・急傾斜パトロール実施区間	25
【Ⅴ 海岸編】	
1. 海岸の維持管理実施計画	26
(1) 海岸施設一覧（水管理・国土保全局海岸）	26
(2) 「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度実施計画」	27
【Ⅵ 資料編】	
1. 管内関係機関	28
2. 水防等資材保管一覧表	29

I はじめに

【はじめに】

(1) 管内の概況

当管内は、北海道の南西部に位置し、北部は日本海に面し、支笏洞爺国立公園、ニセコ積丹小樽海岸国定公園に囲まれています。

地形は、切り立った岩により形成された海岸部と山地が主体の内陸部となり、朝里岳を源とする朝里川や勝納川が日本海に注ぎ、余市岳を源とする余市川が赤井川村盆地を縦貫している自然環境に恵まれた地域です。

総面積は約523km²で北海道の全面積の約0.6%を有し、1市1村からなっています。

管内の総人口は、109,654人（住民基本台帳：令和5年1月末現在）です。

気候は、海岸部は寒暖の差が小さい海洋性気候、内陸部は昼夜の寒暖差の大きい盆地特有の内陸型気候で北海道内有数の豪雪地帯です。

産業は、海岸部に位置する小樽市は、古くから港町として開けた商工港湾都市で、歴史を感じさせる建物は観光都市としても有名です。また、内陸部の赤井川村は多品目の農作物を栽培する農業とスキー場・ゴルフ・テニスなどの観光が知られています。

事業課が管理する道路・河川等の現況は、道路の管理延長が約61.2km、河川管理延長が約74.2km、砂防施設が62箇所・地すべり施設が2箇所・急傾斜施設が64箇所、海岸管理が約44.3kmとなっています。

(2) 所管区域

小樽市、赤井川村、（余市町の一部）

(3) 管内図



(4)管理状況

○道路

	路線数	延長km
主要道道	4	32.1
一般道道	7	29.1
合計	11	61.2

○河川

	河川数	管理延長km
余市川水系	4	47.9
蘭島川水系	2	5.6
塩谷川水系	1	4.9
勝納川水系	1	4.5
朝里川水系	1	8.6
星置川水系	2	2.7
合計	11	74.2

○砂防・地すべり・急傾斜

砂防指定地		地すべり防止区域		急傾斜地崩壊危険区域	
箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)
49	270	2	13	64	125

※地すべり防止区域は国土交通省指定分

○海岸

海岸名	管理延長km
小樽海岸	44.3
合計	44.3

※管理する海岸は、国土交通省水管理・国土保全局所管分

Ⅱ 道路施設編

「作業内容別の維持管理水準一覧表」及び「R6年度(2024年度)実施計画」(小樽建設管理部 事業課管内)

○道路パトロール業務(通常、定期、夜間、異常時)により、道路の状況、利用状況等を把握し、維持管理水準に適合した場合に必要な作業を実施

【道 路】

管理区分	区 分	内 容	維持管理水準	R6年度(2024年度)実施計画	地域の特記事項等	備 考	参考資料 図面表示
予防管理型	施設補修 (橋梁補修)	橋梁補修	破損や劣化が確認された場合に、予防管理の取り組みを踏まえた部分的な補修を実施	○道路パトロール(定期)、橋梁点検等結果を基に、部分的な補修を実施			
		橋梁塗装	部分的な“われ”や“はがれ”があり、錆が著しく発生している場合に、予防管理の取り組みを踏まえた部分的な補修を実施	○道路パトロール(定期)、橋梁点検等結果を基に、部分的な補修を実施			
	施設補修 (トンネル等補修)	トンネル等補修	点検や早期の補修・修繕による措置を行い、長寿命化の取り組みを実施	○道路パトロール(定期)、定期点検等結果を基に、部分的な補修を実施			
予防管理型、対症管理型	施設補修 (道路附属物(小規模附属物)補修・更新)	道路附属物(小規模附属物)補修・更新	定期点検による診断結果より、施設の長寿命化を図る。破損や劣化により、安全性の確保に支障が生じる場合に、補修・更新を実施	○道路パトロール(定期)、定期点検等結果を基に、部分的な補修を実施			
対症管理型	施設補修 (路面等補修)	舗装補修 (パッチング)	局所的な穴ぼこや段差等の発生が見られ、走行車両に支障が生じる場合に実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
		路面補修 (オーバーレイ)	わだち、ひび割れ等の発生が面的にみられ、走行車両に支障が生じる又は生じる危険性がある場合に、路面状況に応じて実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
		路面整正(砂利道)	融雪後、走行車両に支障が生じる場合に実施します。その他、降雨等によりわだち掘れや穴ぼこ等が生じる場合に実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			砂利道区間及び事前通行規制区間
		崩土除去、倒木処理、 路肩法面補修	局所的な法面崩落、倒木、路肩崩壊等が発生した場合に、走行車両の通行確保のため、崩土除去や倒木処理、路肩法面補修等の応急的な対応	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
	施設補修 (作工物補修)	排水施設補修	破損や劣化により、排水施設がその機能を失い、安全性の確保に支障が生じる場合に、補修や更新を実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
		交通安全施設補修	破損や劣化により、防護柵等がその機能を失い、安全性の確保に支障が生じる場合に、補修・更新を実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を補修。また、照明の球切れ等は道路パトロール(夜間)結果に基づき実施			
	施設補修 (区画線)	区画線設置	路面の中央線や、片側2車線以上の境界線は、春先に交通安全上、運転者が確認できなくなる場合に塗り替え、またその他の区画線は交差点等、特に必要な箇所について実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			

「作業内容別の維持管理水準一覧表」及び「R6年度(2024年度)実施計画」(小樽建設管理部 事業課管内)

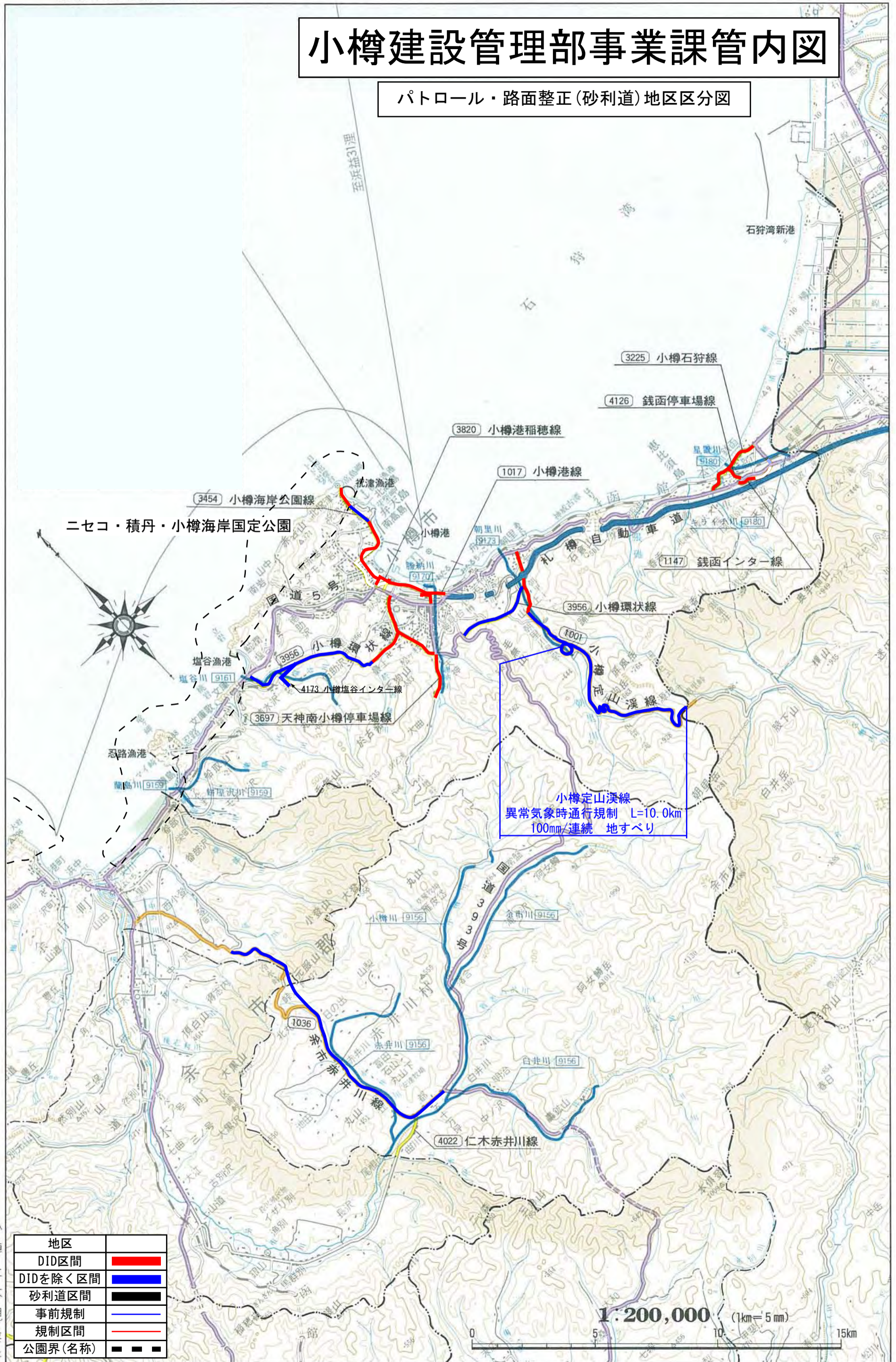
○道路パトロール業務(通常、定期、夜間、異常時)により、道路の状況、利用状況等を把握し、維持管理水準に適合した場合に必要な作業を実施

【道路】

管理区分	区分	内容	維持管理水準	R6年度(2024年度)実施計画	地域の特記事項等	備考	参考資料 図面表示
日常管理型	機能回復 (除草)	草刈り	交通安全上の支障が生じる場合に、市街地及び郊外地の通学路の草刈りは、一人で通学を始める小学1年生を想定し、上半身が確認できる程度の草丈に、通学路を除く郊外地は安全施設を確認できる程度の草丈を目安に管理	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			草刈図
		伐開	沿道において倒れる恐れがある立木や、倒木が人や車両の通行に支障が生じる場合に除去	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
日常管理型	機能回復 (清掃)	路面清掃	春先、降雨のあとの土砂が飛散した時等、人や車、沿道に支障が生じる場合に、沿道状況などに応じて実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施		路面状況により=散水車+路面清掃車又は散水車(路面清掃車)	路面清掃図
		法面等清掃	春先におけるゴミの散乱等により美観や環境に支障が生じた場合に実施、その他、ゴミの状況により排水施設に支障が生じる場合等にも、清掃を実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
		排水施設清掃	土砂によって著しく塞がっている箇所を優先して清掃を実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
	機能回復 (植栽管理)	樹木剪定	標識等が見えにくならないよう、また歩行者や車両の通行に支障が生じないように樹木毎に樹形を考慮し剪定を実施	○道路パトロール(通常)等結果を基に、必要箇所を実施			
	冬囲い	道内観光のイメージアップに寄与する沿道の中低木は、雪害から樹木の育成を守るため、状況に応じて実施	○積雪時期迄に対象木をムシロ・縄等で囲う。				
必要経費	施設維持	機械購入修理費	管理車両の更新修理のための必要経費	○路面清掃車、草刈り機械などの修理			
		車庫等整備	管理車両の車庫等更新修理のための必要経費	○管内の車庫等の雨漏り補修他			
		道路附属施設等経費	照明灯等の電気料金や、トンネル非常用設備等の電話料金、通信料金等	○照明の節電対象路線拡大を検討			
	施設維持 (道路附属)	道路附属施設の保守点検・補修	気象観測収集装置やトンネルの非常用設備は老朽化や欠損による不具合が生じないように、定期的な点検と機器の補修を実施	○委託業務により保守点検を実施			

小樽建設管理部事業課管内図

パトロール・路面整正(砂利道)地区区分図



ニセコ・積丹・小樽海岸国定公園

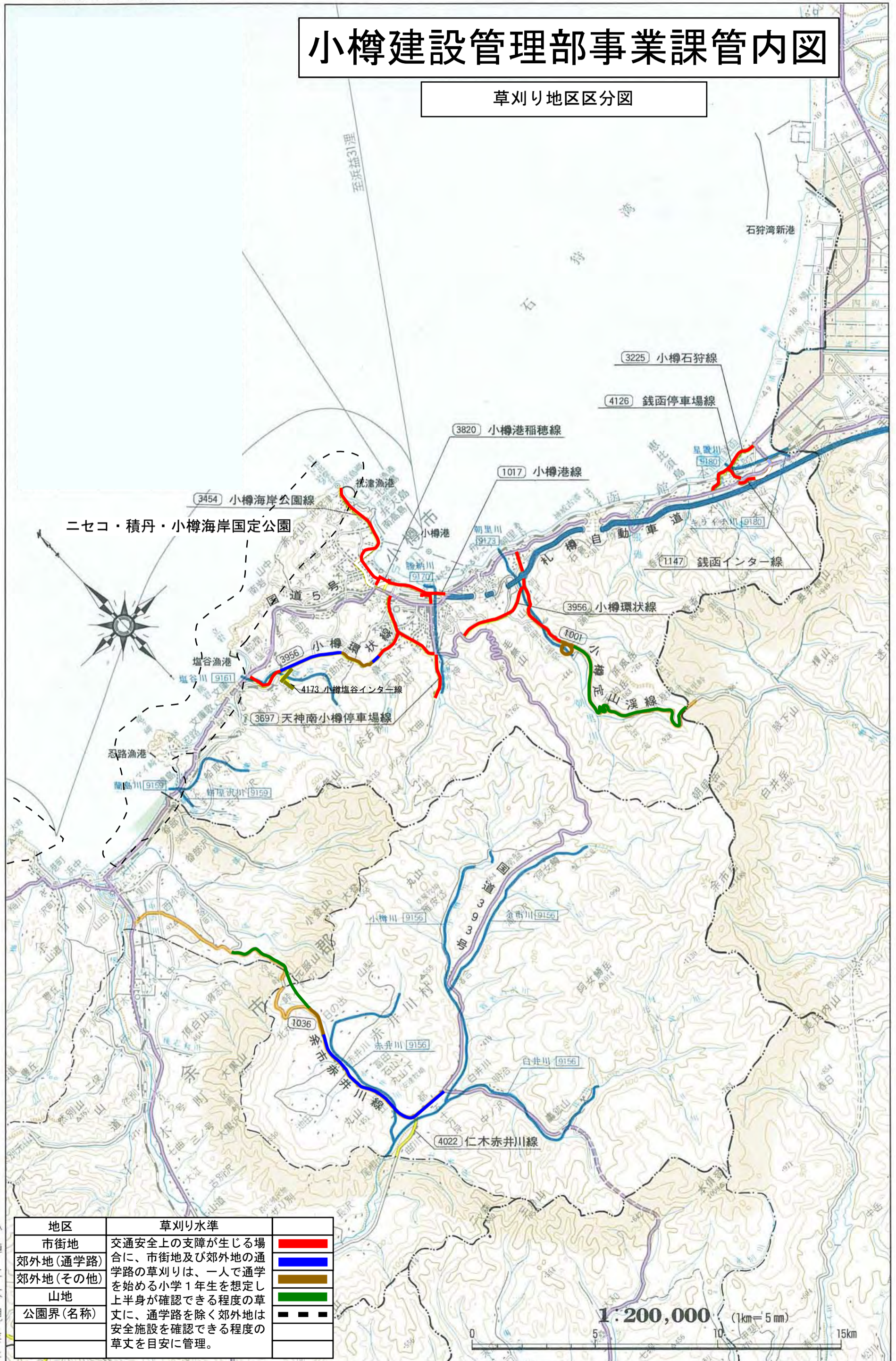
小樽定山溪線
異常気象時通行規制 L=10.0km
100mm/連続 地すべり

地区	
DID区間	■
DIDを除く区間	■
砂利道区間	■
事前規制	■
規制区間	■
公園界(名称)	■

小樽土木現業所

小樽建設管理部事業課管内図

草刈り地区区分図



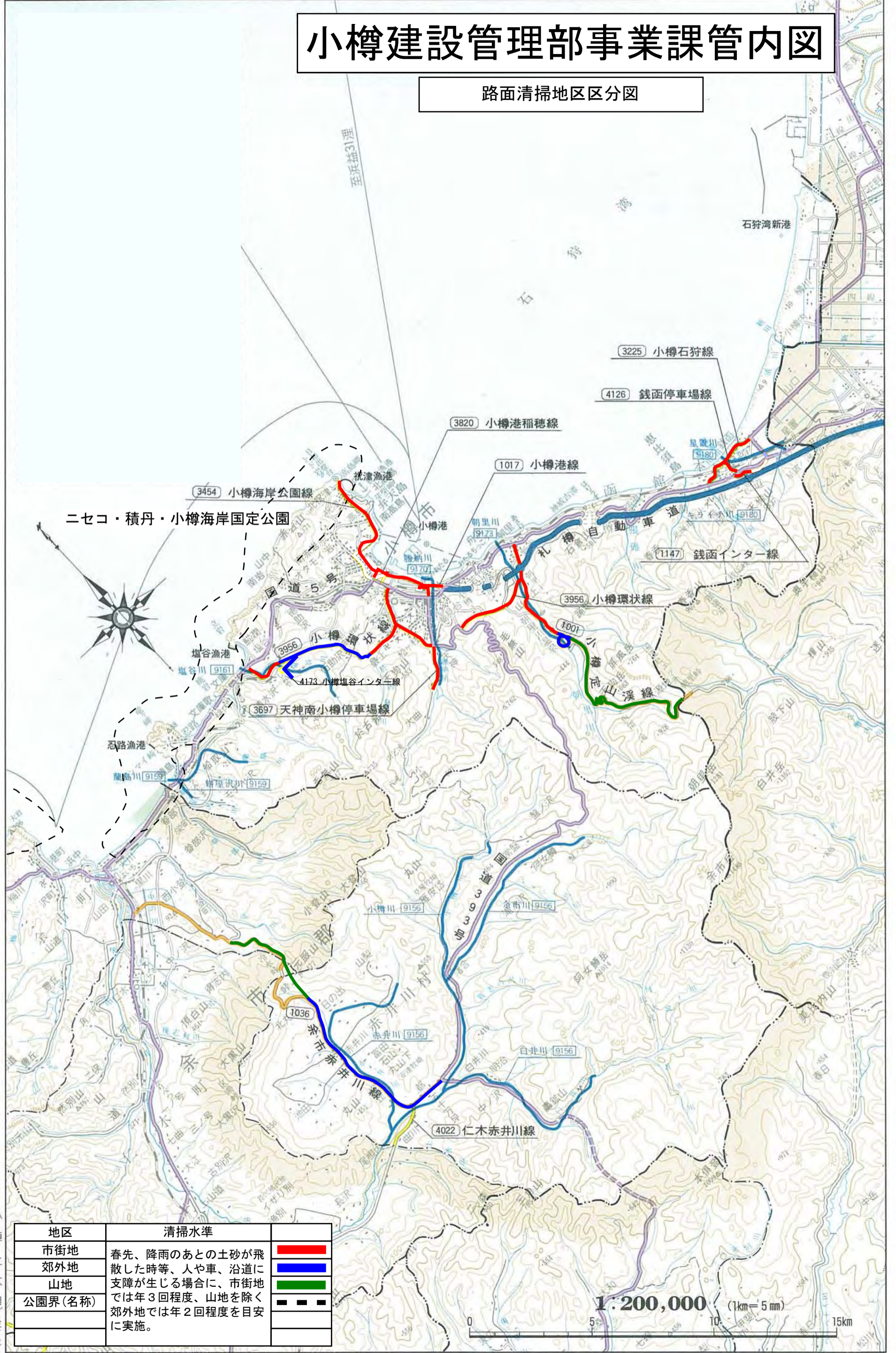
ニセコ・積丹・小樽海岸国定公園

地区	草刈り水準	
市街地	交通安全上の支障が生じる場合に、市街地及び郊外地の通学路の草刈りは、一人で通学を始める小学1年生を想定し上半身が確認できる程度の草丈に、通学路を除く郊外地は安全施設を確認できる程度の草丈を目安に管理。	■
郊外地(通学路)		■
郊外地(その他)		■
山地		■
公園界(名称)		— — —

小樽土木現業所

小樽建設管理部事業課管内図

路面清掃地区区分図



ニセコ・積丹・小樽海岸国定公園

地区	清掃水準	
市街地	春先、降雨のあとの土砂が飛散した時等、人や車、沿道に支障が生じる場合に、市街地では年3回程度、山地を除く	■
郊外地	郊外地では年2回程度を目安に実施。	■
山地		■
公園界(名称)		— — —

小樽土木現業所